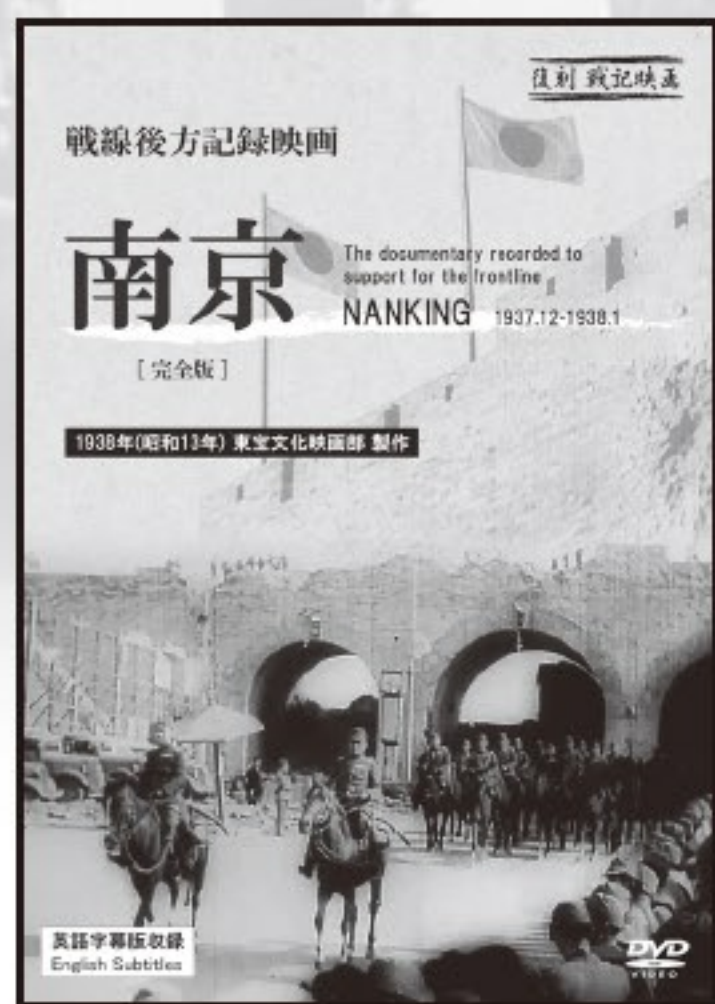




復刻 戦記映画



“我々の同胞が一つになって闘った数々の光輝ある歴史の中でも
南京入城は燦然たる一頁として世界の歴史に残るだろう
その日の記録としてこの映画を我々の子孫に贈る” (本誌特別)

戦線後方記録映画

南京

[完全版]

英語字幕版収録

1938年(昭和13年) 東宝文化映画部 製作

1937年(昭和12年)12月13日、日本軍は蒋介石軍の激しい抵抗を制して
ついに南京を占領。

南京陥落の翌日1937年12月14日、映画班は南京に到着し、
翌年1月上旬まで撮影を続けた。

この映画は、陥落直後から数週間にわたる南京の状況をリアルに捉えた
まさに第一級の歴史資料である。

『プロパガンダ戦「南京事件」』などの著書で知られる日中問題研究家、
松尾一郎氏が長年の研究調査の末、米国などから新たに映像素材を発見。
ここに「戦線後方記録映画 南京」の完全版が復元した。

製作	松崎 啓次	現地録音	藤井 慎一	録音	金山 欣二郎
指導	軍特務部	製作事務	米沢 秋吉	作曲指揮	江 文也
撮影	白井 茂	編集	秋元 憲	解説	徳川 夢声



図書館価格

(個人貸出・館内上映権付)

10,000円(税別)

- 1938年(昭和13年)2月公開作品
- 約67分 / モノクロ / 4:3 / 片面一層
- 日本語 / 英語字幕 選択可
- 品番: NELD-008
- 協力: 松尾一郎
- 発売元: 株式会社日映映像

著作権処理済み

- 図書館・学校価格: 個人貸出・館内上映権付 ¥10,000(税別)
- ライブラリー価格: 個人貸出・館内上映・団体貸出・館外上映権付 ¥20,000(税別)